

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	シッティングバレーボール体験会及びシッティングバレーボール教室 (障がい者スポーツ)
事業主体 (連絡先)	伊那市総合型地域スポーツクラブ (〒396-0026 長野県伊那市西町 5830-1 市民体育館附属施設 1階)
事業区分	(3) 教育、文化の振興に関する事業 ④子どもの居場所づくりの促進
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,270,512 円 (うち支援金: 2,278,000 円)

事業内容

- ① シッティングバレーボール体験会
 - ・パラリンピック正式種目の日本シッティングバレーボール男子ナショナルチームを招き、デモンストレーション試合と参加者と選手による参加型体験会及び交流会を実施した。
 - 日時: 10月21日(土)10:00~12:00
 - 場所: 市民体育館サブアリーナ
- ② シッティングバレーボール教室
 - ・障がい者も健常者も参加できるパラスポーツシッティングバレーボールの教室を通年開催する。
 - 日時: 毎週木曜日 19:00~21:00
 - 場所: 伊那養護学校 体育館



【集合写真】

【目標・ねらい】

- ① 障がい者がスポーツをできる場所や環境を作る。
- ② 障がい者と健常者が一緒に助け合えるコミュニティーと作る。
- ③ 参加する皆さんが笑顔で元気に健康で暮らせることが願い。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ・パラリンピック正式種目ですが一般になじみのないシッティングバレーボールを日本代表選手と一緒に体験しスポーツをする楽しさと、障がい者への認知が出来ました。
 - ・初年度ですが、合計95名の参加者がありました。
- ② ・今まで地域に障がい者がスポーツに気軽に参加できる場所が無かったが、通年同じ場所時間でやっている場所を作り見学や体験、参加が気軽に出来ました。
 - ・障がい者と健常者が一緒にするスポーツですので、する人見る人支える人がいるコミュニティーが出来てきた。
 - ・初年度ですが、延べ1,008名の参加がありました。

※自己評価 【A】

【理由】

教室の参加者が目標(障がい者健常者合わせて3人)を大幅に上回る45人の登録があり、延べで1,008人も参加があり継続率が高い。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・シッティングバレーボール教室を継続して通年開催できるようにし、いつでもだれでも参加体験ができる場所を確保したい。
- ・障がい者が運動をするにあたり体力が無く長く楽しめない課題がわかりましたので、指導者の意見を聞きながら障がい者の皆さんが楽しく続けられるように色々なスポーツを練習に取り入れたい

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある